

入居の流れ

電話相談

入居相談はお電話にて受け付けています。詳しくは裏表紙の「入居・見学したい場合」をご覧ください。

入居前の施設見学、面談

お部屋の中や施設周りの環境を確認できます。入居にあたって困りごとや心配事があればお気軽に職員までご相談ください。

入居中

お母さんと子どもが安心して生活を送れるよう、専門職員がさまざまなお手伝いを行います。

新しい生活に向けたサポート

施設を出たあとの生活に向けて、職員が公営住宅への応募や情報提供などのお手伝いを行います。

新しい生活へ

施設を出たあとも、不安や困りごとがあつたらいつでも相談してください。施設によって季節の行事へご招待することもあります。

母子生活支援施設を知っていますか？

「母子生活支援施設」は、子育て中のお母さんと子どもが一緒に入居できる、集合住宅型の施設です。

都内のさまざまな場所にあり、困りごとを抱えた多くのお母さんたちが、ちょっとひと休みして、生活を立て直すために利用しています。

マンションやアパートのようなお部屋で、プライバシーの守られた生活を送ることができます。

仕事のことや生活のこと、育児のこと、将来のことなどを、お母さんと一緒に考える職員がいます。

防犯システムや警備員が配置されているため、24時間体制で安心安全に暮らすことができます。

どんな人が利用できるの？

18歳未満の子どもと暮らすシングルマザーで、住むところや生活、子育てなどに困っている方が利用できます。

また、現在離婚を考えている方や、事情があつて離婚できずにいる方なども利用可能です。

利用料はかかるの？

無料、または、少ない費用で利用できます（利用料は収入に応じて決まります。光熱水費は別途かかります）。

入居・見学したい場合

入居や見学の相談はお住まいの市区町村で受け付けています。まずはお電話で、「母子生活支援施設を利用したい」とお伝えください。

問い合わせ先の電話番号はお住まいの地域によって異なります。以下のQRコードから、電話番号をご確認ください。

アクセスはこちら



\そのほかの頼れる情報はこちら！/

シングルママ・シングルパパ（あわせて「ひとり親」とよびます）や、これからひとり親になる・なるかもしれない方に向けた情報サイトです。

シングルママ・シングルパパ くらし応援ナビTokyo

検索

制作

東京都社会福祉協議会 母子福祉部会

協力：認定NPO法人Living in Peace

2022年3月発行

お母さんと子どもの
住まいがあります



仕事、子育て
ひとりで不安

家族や親を
頼れない

住める家が
見つからない

ひと休みして、また始めよう
東京都社会福祉協議会 母子福祉部会



このパンフレットと
同じ内容をWEBで
も公開しています。

よくある質問



平均の入居期間はどのくらいですか？
自治体や施設によって異なりますが、東京都全体の平均入居期間は約1年5ヶ月です。

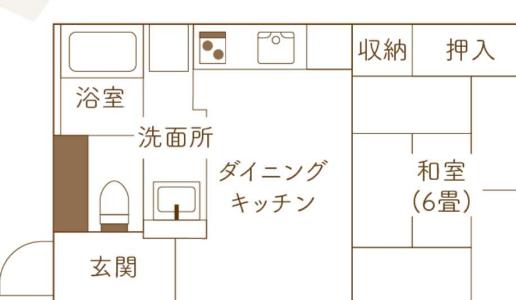
外国籍でも利用できますか？
はい、利用できます。

どんなときに子どもを預かってもらえますか？

お母さんの体調不良や急な残業のときなど、状況に合わせて預かることが可能です。施設によっては、施設内で小学生以上の子どもに学童保育も行っています。

施設にはどんな決まりごとがありますか？
安全に暮らすための生活の決まりごとはあります
が、食事や就寝時間の決まりごとはなく、それぞれの家庭のリズムで生活できます。

生活用品をもたない急な入居は可能ですか？
施設によっては家具や家電などの貸し出しを行っています。また、子どもの転校や転園などのお手伝いも可能です。



※間取りは施設によって異なります。多子世帯向けに、もっと大きい部屋を用意している場合もあります。詳しくは各施設にご確認ください。

万全のサポート体制

施設には職員が常駐しており、困ったときには色々なお手伝いを頼むことができます。

- 子どもの一時預かり
- 就職の手伝い
- お金や法律問題の相談
- 子どもの就学相談
- 家事や手続きの手伝い
- 健康相談
- etc.....

※施設ごとに違いがあります
※必要に応じて、その他の専門機関に取り次ぎます